

2024年11月20日

報道関係者各位



【東京・西池袋】

自然環境保全活動を推進する日本ナショナル・トラスト協会が、 「ナショナル・トラスト全国大会」を12月7日に開催。申込を受付中

講演では、NHKドキュメンタリー番組『ダーウィンが来た！』ディレクターの畠山佑一氏が
ゲスト講師として登壇し、「自然番組のウラ側」も解説

(公社)日本ナショナル・トラスト協会(会長 池谷奉文)は、12月7日(土)、東京都豊島区西池袋のIKE・Bizにてナショナル・トラスト全国大会を開催します。

今回は、ゲスト講師にNHK「ダーウィンが来た！」ディレクターの畠山佑一氏をお迎えし、自然の魅力や自然番組のウラ側についてお話しいたします。このほか、日本各地でナショナル・トラスト活動に取り組む3団体から、どのような活動をされているのか、ご報告いたします。

どなたでもご参加いただけます。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

■開催概要

今年のテーマは「**進化する自然 ナショナル・トラストで守る**」です。長い時間をかけて進化してきた生きものの素晴らしさ、不思議さ、楽しさを知るとともに、それらを守るナショナル・トラスト活動の各地での新しい動きや進化についても考える機会にしたいと思います。

日 時：2024年12月7日(土) 14:00~16:15 (交流会 16:30~18:00)

場 所：IKE・Biz としま産業振興プラザ 6F 多目的ホール (東京都豊島区西池袋 2-37-4)

定 員：150人

参加費：無料 (交流会 大人2000円、高校生以下無料)

対 象：トラスト団体、会員・支援者、活動に関心のある方等、どなたでもご参加いただけます。

後 援：環境省、ビオトープ管理士会

協 賛：(株)竹中工務店、三井住友信託銀行(株)

プログラム：

講演

「自然番組のウラ側」(株)NHKエンタープライズ

NHK「ダーウィンが来た！」ディレクター 畠山佑一氏

生きものの素晴らしさ、新しい発見、心躍る感動など、番組制作を通じての野生の生きもののふれあいエピソードを伺います。また、撮影の舞台裏や苦労話などをお話いたします。

トラスト団体からの報告

■花咲く阿蘇の草原復活～カヤ堆肥の持続的利用で野の花を守る～

認定 NPO 法人阿蘇花野協会(熊本県) 専務理事 瀬井純雄氏

サステナブルに草原を守り、農家が喜び野の花たちも健やかに生育できる「刈干パック」の取り組みや、2023 年からの新しい草原の管理手法「刈草焼き」などについてお話を伺います。

■釧路湿原と周辺の時とともに変わる開発の波と守り続けるナショナルトラスト活動

NPO 法人トラストサルン釧路(北海道) 理事 泉知明氏

近年深刻な問題となっている釧路湿原周辺での太陽光発電の乱開発と、それに対するナショナル・トラスト活動、そして多くに市民による支援の輪の広がりについてお話を伺います。

■県内有数の生きものたちの宝庫を将来世代へ

(公財)埼玉県生態系保護協会(埼玉県) 事務局長 前田博之氏

荒川の支流・江川の下流域で、地域の方々とともに開発から湿地を守る「サクラソウトラスト」が始まって 30 余年、新たなトラスト地取得の背景や今後の構想などについてお話を伺います。

日本ナショナル・トラスト協会の活動報告

事務局長の関健志より、協会の活動について近況報告を行います。

お申込み：

申し込みフォーム (<https://x.gd/tsxS9> または右の二次元コード) からお申し込みください。電話 (03-5979-8031)、FAX (03-5979-8032) でも受け付けています。①氏名 ②住所 ③電話番号 ④ご所属 (あれば) をお知らせください。



※ホームページでも情報を掲載しています。

<https://www.ntrust.or.jp/>

ナショナル・トラストとは？

19 世紀の英国で始まった市民運動です。豊かな自然や歴史的な環境を守るために、寄付を募って土地や建物を取得し、永続的に守る活動です。ピーターラビットの著者ビアトリクス・ポターもこの活動を支援し、湖水地方の自然を守るために多大な協力をしました。日本では 1964 年に鎌倉で始まり、その後、天神崎、知床、柿田川、トトロの森をはじめ国内 50 以上の地域へ広がっています。



【本件に関するお問い合わせ先】

(公社) 日本ナショナル・トラスト協会 担当：仲内・和久井

Tel. 03-5979-8031 Fax. 03-5979-8032 E-Mail: office@ntrust.or.jp